

図書室通信

図書室

社会教育センター図書室

☎28・5449

休館

蔵書点検等の特別整理を実施するため、11月15日(土)から11月30日(日)まで、図書室をお休みします。
なお12月1日(月)は社会教育センター休館日ですのでご注意ください。

ゆめっ子のおはなし会

ボランティアグループによる楽しいおはなし会を開催します。ぜひ親子そろってご参加ください。

- ▶とき 11月15日(土) 午後1時30分から
- ▶ところ 社会教育センター幼児遊戯室
- ▶対象 小学校低学年、幼児

絵本の森

ボランティアグループによる大型紙芝居や絵本の読み聞かせを行います。ぜひ親子そろってご参加ください。

- ▶とき 12月6日(土) 午前10時30分から
- ▶ところ 社会教育センター幼児遊戯室
- ▶対象 小学校低学年、幼児

新刊

児童書

まるがかけたら

武田 美穂 作・絵
(理論社)

まるがかけると、うれしい。目をつけて、口をつけて、手足をつけたら、「ぼうみtainひと」になりました。単純な線をつかった絵が、だんだん楽しい世界に生まれ変わっていくようすを、ユーモラスに描く絵本。



一般書

職分 Job position

今野 敏 著
(双葉社)

ひとり暮らしの老女宅に空き巣が入りブランド品が盗まれた。だがそれは詐欺師に買わされた偽物で…。表題作など全7編を収録した、「萩尾警部補」シリーズ初の短編集。



一般書

蜻蛉の夏

垣根 涼介 著
(小学館)

織田信長が天下統一へ向け着々と歩みを進めていた元亀元年、「止観の道士」たちの運命が交差する。修行の末に彼らが得た止観の力は、織田家との戦いに大きな影響力を与え…。



一般書

おにたろかっぱ

戌井 昭人 著
(中央公論新社)

3歳のタロと、崖っぶちミュージシャンの父ちゃん。門司港、山口、尾道、倉敷、京都…。ライブをしながら、2人は旅をして…。親子の時間のかけがえのなさに、笑いながら泣けてくる長編小説。



編集後記

朝夕が冷え込むようになり晩秋の深まりを感じる季節となりました。今年はインフルエンザが過去2番目に早い流行となっているそうです。夏の暑さの疲れも出る時期でもあるので、体調管理に一層気を付けていただければと思います。

さて、11月30日は「いい看取り・看取られの日」。今月号では「人生会議」特集に取り上げています。人生会議は、万が一に備えて自分がどんなケアを望むかなどを、家族や福祉関係者と話し合う取り組みで、厚生労働省が2018年から普及させているものです。

元気なうちにこそ、自分の思いや希望を伝えておくことが大切で、その一助として、エンディングノートを活用についても触れています。医療や介護の希望だけでなく、大切な人へのメッセージや財産の整理なども記しておくことで、家族の負担を軽減し、安心につながります。

人生の最終段階を考えることは、自分らしく生きることを見つめ直す機会にもなります。この秋、身近な人と少しだけ未来の話をしてみるのも良いかもしれません。